

知っておこう！ 災害への備え

■問合せ 危機管理課 ☎20-3056

6月 は 土砂災害防止月間

これから梅雨や台風による大雨の季節を迎え、土砂災害が発生しやすくなります。

土砂災害は、建物に壊滅的な被害をもたらし、一瞬のうちに尊い人命をも奪ってしまう恐ろしい災害です。土砂災害から大切な命を守るため、ハザードマップで土砂災害警戒区域や近くの避難所を確認し、日頃から気象情報に注意するなど、災害へ備えましょう。



土砂災害の前兆現象を知り、速やかに避難行動をとりましょう

土砂災害が発生した場合、市民の生命または身体に危害が生じる恐れがある区域のことを「土砂災害警戒区域」といいます。

土砂災害警戒区域内またはその付近にお住まいの方は、「自宅からの早めの避難」が必要です。土砂災害の前兆現象に気付いたときや、土砂災害注意報が発表されたとき、身の危険を感じたときは、速やかに避難行動をとりましょう。



水が湧き出る



小石が落ちてくる



川の水位が下がる



山鳴りがする



川が濁る



割れ目が見える



水が噴き出す



ひび割れができる



井戸の水が濁る



防災情報を収集しましょう

洪水・土砂災害ハザードマップ

土砂災害警戒区域や避難所の位置が確認できます。



さのスマートセーフマップ

デジタルセーフマップ・デジタルハザードマップの2種類の地図を一度に確認できます。



防災・気象情報メール

土砂災害注意報を含む防災情報が受信できます。



気象庁キキクル

土砂災害の危険度が高まっている場所などを把握できます。



5月から防災気象情報が新しくなりました

■問合せ 宇都宮地方気象台 ☎028-635-9383

国土交通省水管理・国土保全局と気象庁は、5月29日から新たな防災気象情報の運用を開始しました。この新たな防災気象情報では、河川氾濫・大雨・土砂災害・高潮の警報などを避難行動に対応した5段階の警戒レベルと整合させ、災害発生の危険度に応じたレベルの数字を名称に含めて発表します。

レベル3警報やレベル4危険警報が発表されたら、自治体からの避難指示等に十分留意いただくとともに、右ページで紹介している「キキクル」や河川の水位情報を確認して、危険な場所にいる方は早めの避難を心がけてください。

レベルを付した情報の一覧表

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル 5 相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
・・・警戒レベル4までに危険な場所から必ず避難を・・・				
警戒レベル 4 相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル 3 相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル 1	早期注意情報			

警報・注意報の情報名に5段階の**レベル**をつけてお知らせ！

レベル4までに危険な場所から必ず避難！

気象庁の特設ページでは、新たな防災気象情報に関する資料を掲載しています。

これらを参考に、情報が発表された際にどのような行動をとるか、ご家庭や企業・組織内であらかじめ決めておきましょう。



▲特設ページ

